

六本木 高等学校 令和8年度

教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象年次組：第 1 年次 組～ 組

教科担当者：月34:北畑 火56:畠山 火1112,金56:岩本 水34,金12,金78:小林 水910:田口 木34:喜代田

使用教科書：（新編 現代の国語(数研出版)）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
漢字や語句、文章の構成、文法や文学史など、言葉の特徴や使い方に関する正しい知識や、実社会に必要な国語の正しい知識や技能を十分に身につける。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに表現したりする中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。 ・各単元における学習の主題を理解し、他者の意見を	・日々積極的に授業に参加し、課題に対して十分に取り組む姿勢を身に付ける。 ・言葉を通じて他者との関わりの中で伝え合う力を身につけ、自分の思いや考えを積極的に広げたり深めたりする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
前期	・筆者の主張を読み取る ・語彙力と漢字の知識を高める	教材「目指す世界の地図をつくる」 熟語の構成			○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	8
	・筆者の主張を読み取り、意図をつかむ ・目的や場面に応じた話し方・聞き方を身につける	教材「風が通るとき」 「わかりやすく話す」	○		○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	8
	定期考査	前期中間考査			○	○	定期考査	○	○		2
	・対比を読み取る ・目的や場面に応じた話し方・聞き方を身につける	教材「里山物語」 「メモをとりながら聞く」	○		○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	10
	・言葉の働きをとらえる ・語彙力と漢字力の知識を高める	教材「世間話はなぜするか」 対義語・類義語			○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	10
定期考査	前期期末考査			○	○	定期考査	○	○		2	
後期	・筆者の主張を読み取る ・目的や場面に応じた話し方・聞き方を身につける	教材「SNSに偶然はあるのか」 「資料をもとに話し合う」	○		○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	8
	・筆者の主張を読み取る	教材「会話という営み」			○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	6
	定期考査	後期中間考査			○	○	定期考査	○	○		2
	・筆者の主張の根拠を読み取る ・目的や場面に応じた話し方・聞き方を身につける	教材「『わらしべ長者』の経済学」 目的に応じて情報を聞き取る			○	○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	10
	・筆者の主張の根拠を読み取る ・語彙力を高める	教材「『異文化を理解する』とは」 慣用句	○			○	・出席・授業への取り組み ・提出物等の状況 ・小テストの結果 等	○	○	○	10
	定期考査	後期期末考査			○	○	定期考査	○	○		2
合計										78	